

# 一水会報

編集発行  
東京都一水会  
事務局  
江東区立  
枝川小学校  
校長 加藤 勲

## 新しいスタンダードの確立へ

東京都一水会会長 加藤 勲



### これからの学校教育

令和二年三月、政府の方針で全国の学校が一斉に臨時休校となりました。私たちは、今までに経験したことのない学校経営を余儀なくされました。

それから三年の月日が経ち、新型コロナウイルス感染症の終息を迎えることはできませんでしたが、取扱が2類から5類へ変更となりました。学校における行事等にも「中止」や「制限」と言う言葉が影を潜め、各地域・各学校の特色ある教育活動が進められ始めていることと思います。

私たちはこの辛い三年間の経験を通して多くのことを学び・考え、教育課程の見直し、教員の働き方改革を進めてきました。5類になったことで「元の教育活動に戻すことがで

きる。」と言う言葉を聞くことがありますが、元に戻ってはいけないのです。今まで当たり前だったことをそのまま続けていては、教育に進歩はありません。このコロナ禍で培ってきたものの積み上げてきたものを学校教育に取り入れていくことが大切です。まさに、これから「新しいスタンダード」を確立していくことが重要なのです。

### 新しいシステムの導入で

昨年度、東京都一水会ではブラウザを活用した会員登録システムを導入しました。各支部長の皆さんの負担を減らすとともに、研修会案内や参加申込について、直接会員が閲覧したり、申し込んだりできるようにしました。

また、今年度は、皆さんから集めました会費を有効に運用するため、経費削減を目標に支部長会で配布する資料等はメール配信として、データで一水会の校長先生全員が確実に情報を得られるよう改善を図ったところでした。

これらの取組は、会組織の実務的な改善の第一歩であり、運用の成果や課題を引き続き検討委員会で整理し、さらに充実を図ってまいります。

### 東京都一水会が進む道

東京都一水会は昭和四十三年の結

成以来、諸先輩方から熱意ある研修が引き継がれていることを改めて全会員で確認し、「研修の一水」「人材育成の一水」を力強く推進してまいります。

五月の定期総会でもお話しさせていただきましたが、各種選考に合格することがゴールではありません。合格後、短い期間でどのような力を携え、学校経営・学校運営を推進できるかがスタートです。

そして、その職に就いてからどんな成果を挙げられるかが問われています。試行錯誤する中で色々な困難に出会うこともあります。そのような管理職やミドルリーダーに向け、「研修の一水」として、バックアップしていく体制も整えていきます。今年度も、一水教育研究所と連携した研修を取り入れて参りますが、主任教諭選考等の研修においては、本部役員はもちろんのこと指導校長先生のご協力も不可欠です。是非とも、各支部を挙げて、これからの学校教育を担う「人材育成」にお力沿えください。

「教育は人なり」という言葉がありますが、東京都一水会の果たすべき役割は、「優秀な「人づくり」の一言に尽きると思います。

令和五年度も、会員の皆様と共に、軌を一にして、東京都の教育と子供たちのために、会の運営に全力を尽くしてまいります。ご協力をよろしくお願いたします。

令和五年度 第五十六回  
東京都一水会 定期総会

令和五年度の東京都一水会 定期総会が、去る五月十三日(土)午後二時より、江東区立枝川小学校を会場にして開催されました。次第は左記の通りです。

- 一 開会の言葉
- 二 国家斉唱
- 三 会長挨拶
- 四 議事
  - ①令和四年度事業報告
  - ②令和四年度会計報告並びに監査報告
  - ③令和五年度役員承認
  - ④令和五年度事業計画案審議
  - ⑤令和五年度予算案審議
  - ⑥その他審議、報告事項
- 五 新役員代表挨拶
- 六 栄進会員の紹介
- 七 決意表明
- 八 東京都一水会の歌斉唱
- 九 閉会の言葉

杉山 勲副会長の開会の言葉に引き続き、国歌斉唱で第五十六回の定期総会は幕を開けました。浅岡寿郎会長は、研修の一水、連携と団結の一水であることを強く述べられました。

続いて議事では、令和四年度の事業報告、会計報告並びに監査報告、そして令和五年度の役員承認、事業計画案、予算案が盛大な拍手をもつ



東京都一水会 令和五年度 新役員

最後に令和五年度の新役員紹介がありました。



加藤 勲 新会長

加藤新会長からは、東京都一水会を盛り上げるために皆の力を結集しようとの力強いお言葉が述べられました。



浅岡 寿郎 前会長

て承認されました。

研修会

【研修部・A選考・指導主事部・BC選考部】

回	日時	会場	対象
1	四月二十三日(日) 午後一時	千代田・昌平小	校長候補
2	五月十三日(土) 午後三時半	江東・枝川小	全会員
3	五月二十日(土) 午後三時	豊島・目白小	全研修生 論文筆答
4	六月十八日(日) 午前十時	文京・千駄木小	校長・副校長任用前 A選
5	九月二日(土) 午後三時	文京・千駄木小	校長候補面接受験者
6	九月九日(土) 午後三時	文京・千駄木小	校長候補面接受験者
7	九月二十四日(日) 午前十時	文京・千駄木小	A B C 候補
8	一月十三日(土) 午後三時	江東・枝川小	校長候補
9	二月三日(土) 午後三時	中野・桃園第二小	任用合格者 A主任合格者

【研修部・幼稚園こども園部・主任教諭選考部・一水教育研究所】

回	日時	会場	対象
1	六月十一日(日) 午後二時	立川・第五小	主任教諭候補
2	六月十八日(日) 午後二時	中野・塔山小	主任教諭候補
3	七月一日(土) 午後二時	小平・小平第五小	主任教諭候補
4	七月八日(土) 午後二時	豊島・目白小	主任教諭候補
5	八月五日(土) 午前十時	区内幼稚園	園長・副園長候補
6	二月三日(土) 午後三時	中野・桃園第二小	合同研修会
7	二月十六日(金) 午後六時三十分	区内幼稚園	園長・副園長合格者

# 各部の活動計画

## 《研修局》

◎人材育成・危機管理等、今日的な教育課題に対して的確に対応し、教育改革を推進する教育管理職としての資質・能力を身に付ける。

◎校長選考部、BC選考部、A選考部を統括し、各種研修会の充実を図り、教育管理職としての資質・能力の向上を目指すとともに、これからの東京都の教育を担う管理職を育成する。

## 《校長選考部》

◎校長として備えておくべき危機管理、人材育成、ICT教育などの今日的な教育課題に対して、新しい発想と幅広い見地から考え、対応できる力を身に付けられるようにする。

◎講演会、グループワーク、面接などの様々な実践を踏み、校長職を担い、東京都の教育に十分に寄与できる管理職を育成する。

## 《BC選考部》

◎教育管理職を目指すミドルリーダー（主任教諭、主幹教諭）を対象とした研修と、教育管理職合格者（副校長補充要員）を対象とした研修を行う。

◎教育管理職としての資質・能力の向上を図るため、基礎・基本の理解や課題発見・的確な方策についての講義・演習、面接指導等を行う。そして、教育管理職の魅力、やりがい伝えていく。

## 《A選考部・指導主事部》

◎A選考を目指すミドル・リーダーを対象とした講話及び演習等により、指導主事の職務への理解を促し、合格後の実践的指導力向上を図る。

◎A選考に関する指導、助言を行う。

## 《幼稚園・こども園部》

◎管理職としての資質・能力の向上を図る研修を行う。

◎教育管理職を目指す研修生の資質・能力の向上を図る研修を行う。

## 《「雄飛」編集部》

◎任用制度に対応する為、校長、ABC、主任教諭等、各選考にかかわる論文解答例や面接例を掲載する。論文作成のポイントや面接の心得等も掲載し、管理職等を志す教員の資質・能力の向上と会員相互の研修の充実に資するものとする。

## 《組織対策部》

◎会員募集案内、会員名簿の作成配付  
◎人材に関する情報収集及び提供

## 《広報部》

◎本部行事や支部の研修を中心とした活動報告を行う。

◎組織の充実・拡大を目指した記事の収集と見やすい紙面づくりを目指す。

## 《会計部》

◎会費の厳正かつ迅速な徴収につとめ、予算の適正な計画と執行を行う。

## 《厚生部》

◎本部並び各部、支部との連携を図り、会員相互の親睦及び厚生の上を図る。特に、今年度は数年ぶりに新年会を実施する。

## 《主任教諭選考部》

◎主任教諭選考に向けての研修を、区部・市部各2回ずつ計4回実施する。それぞれの研修会は、「全体会」と「少人数での演習」で構成する。全体会では講師による講話を行う。演習では、研修生が作成した職務レポートに対して、指導校長から指導を行う。  
◎さらに、合同研修会の分科会において、合格者が、主任教諭の職務について学ぶ研修を行う。



## 水 五 訓

- 一、自ら活動して他を動かすは、一水の水なり。
- 二、障害に逢いて激しくその勢力を倍力するは、一水の水なり。
- 三、自らの進路を求めて止まざるは、一水の水なり。
- 四、自ら潔くして他の汚濁を洗い、しかして清濁合わせ容るるは、一水の水なり。
- 五、洋々たる大海を充たし、発しては雲となり、雨と変じ、凍りては瑛籠たる氷雪と化するも、その性を失わざるは、一水の水なり。



令和五年度

東京都一水会役員

役職名	氏名	学校名
会長	長加藤 勲	江東 枝川
副会長	杉山 勇	江戸川二之江第二
副会長	山口 麻衣	文京 千駄木
副会長	宮田 宏子	墨田 立花幼
副会長	山田 晴康	文京 汐見
副会長	青山美和子	江戸川 宇喜田
副会長	児玉 大祐	中央 日本橋
副会長	岩崎 政弘	文京 金富
事務局長	伊藤 栄司	千代田お茶の水
研修局長	荻原 誠	葛飾 東柴又
校長選考部長	佐藤 公信	渋谷代々木山谷
A選考部長	上松久美子	小平第十一
BC選考部長	井口 修	小平第八
主任教諭	山崎 義弘	中野 桃園第二
選考部長	小磯 亮平	都研修センター
指導主事部長	藤井未知	江港 三光幼
幼稚園・こども園部長	「雄飛」	
編集部長	荻間 秀浩	大田 松仙
組織対策部長	中郡 英一	足立鹿浜第一
広報部長	森賀 慎一	杉並第三
厚生部長	安田 照雄	江東 東川
会計部長	奥 明廣	町田 成瀬台
会計監査・相談役	浅岡 寿郎	千代田 昌平

令和五年度

東京都一水会支部長

支部名	氏名	学校名
千代田	小牧 来太	富士見小
中央	柄澤 武志	月島第二小
港	野口 直樹	青南小
新宿	立野 文雄	戸塚第三小
文京	佐藤 雅彦	関口台町小
台東	瀧島 和則	千束小
墨田	齊藤 伸治	東吾嬬小
江東	池田 哲哉	第四大島小
品川	西川 幸延	後地小
目黒	丸山 智子	烏森小
大田	関 眞理子	出雲小
世田谷	鈴木 忍	太子堂小
渋谷	小山 努	加計塚
中野	岡本 賢二	江古田小
杉並	田中 裕次	井荻小
豊島	田中 明高	南小
北	市川由紀絵	滝野川小
荒川	倉田 直征	汐入東小
板橋	木村高一郎	上板橋第二小
練馬	島川 浩一	大泉第二小

足立	立星崎 誠	千寿双葉小
葛飾	影山与賜也	北野小
江戸川	石渡 靖謙	田小
八王子	川村 守別	所小
立川	島村雄次郎	第七小
武蔵野	越前 信本	宿小
三鷹	蔵野 貴通	大沢台小
青梅	森田 哲生	第七小
府中	森嶋 正行	府中第五小
昭島	小原 弘樹	拜島第三小
調布	横山 公一	布田小
町田	山中 朗	つくし野
小金井	檀原 延和	南小
小平	内藤 章	上宿小
日野	桐井 裕美	日野第三小
東村山	金原 崇化	成小
国分寺	氏原 玲子	第六小
国立	小畑 行広	国立第七小
福生	泉田 巧人	福生第五小
狛江	鷺見真太郎	和泉小
東大和	江原 光紀	第三小
清瀬	水野恵美子	清瀬第三小
東久留米	樋口由紀子	第十小
武蔵村山	井口 洋	第二小

多摩	摩森 信行	南鶴牧小
稲城	上田 敏廣	若葉台小
羽村	吉岡 琢真	栄小
あきる野	樺山 雄三	前田小
西東京	佐々木敏幸	中原小
西多摩	藤森 慎一	瑞穂第三小
大島	船引 洋伸	つばき小
新島	松倉淳之介	神津小
三宅	福田かほり	三宅小
八丈	記野 邦彦	三原小
小笠原	横山 優美	小笠原小
指導主事	小磯 亮平	東京都教職員研修センター 研修部教育経営課

